

2章

登別市都市計画マスタープランの理念と目標

1. 登別市都市計画マスタープランの理念

本計画の理念は、「人・自然・まち」をキーワードに協働のまちづくりを引き続き推進するため、登別市総合計画及び市民会議からの提案を踏まえ設定された前登別市都市計画マスタープランの理念を継承します。

■ 登別市都市計画マスタープランの理念

『語らいからはじまる新しいまちづくり』
～人と自然、人とまち、人と人の新しい関係づくり～

□ 登別市総合計画のまちづくりの理念

—キャッチフレーズ—

「人が輝き まちがときめく ふれあい交流都市 のぼりべつ」

—まちづくりの理念—

自然と調和のとれた住空間、躍動する産業、観光客をあたたかく迎え入れるホスピタリティ、個性あふれる文化、豊かな人間性。

市民一人ひとりの価値観とライフスタイルが尊重され、豊かさと充実した生が実現できるまち。ここには、世界の各地から人が集い、世界の情報が集まる。

そして、人が、モノが、情報が行き交い、活発な交流が生み出すエネルギーがまちにみなぎり、人々のぬくもりとふれあいを育てる。



『語らいからはじまる新しいまちづくり』

新しい時代の地域社会は、人口減少・少子高齢化の進行や環境問題、厳しい財政的制約などさまざまな課題に直面しています。市民と行政とが語らいを通じて参加の輪を広げながら知恵を集めて創造し、よりよい暮らしの姿を描いていくことがまちづくりの基本となります。

「語らいからはじまる新しいまちづくり」は、さまざまな人々の参加を通じて築かれる新しい登別市の姿をイメージした本計画の基本理念です。

～人と自然、人とまち、人と人の新しい関係づくり～

これからの登別市のまちづくりは、「人と自然」「人とまち」「人と人」の新しい関係をつくっていくという視点により進めていきます。

一人と自然

登別市は、山、海、川、湖など豊かな自然環境に恵まれています。これらの自然環境は、登別市らしいおおいに満ちた良好な生活環境のための大切な要素です。

また、豊富に湧きでる温泉は、登別市を代表する自然のイメージであり、さまざまな恩恵をもたらす登別市の財産です。このような自然環境を将来にわたって守り、育てるとともに、自然とふれあい、住み分けを図りつつも共生が可能なまちづくりを進めます。

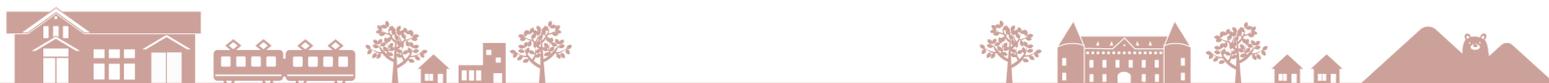
一人とまち

登別市は、いくつかのまちにわかれて発展してきました。これらのまちは、地形や土地利用などの違いに応じて、それぞれ異なる魅力を備えています。

そのまちに住む人が誇りや愛着をもって暮らしていくために、それぞれのまちの魅力を大切にしまちづくりを進めます。また、それぞれのまちが互いに連携し、登別市全体の魅力を高めるような新たな視点によるまちづくりを進めていきます。

一人と人

新しい時代のさまざまな課題に対応していくためには、人と人とのつながりがこれまで以上に重要な意味を持ちます。お互いに支え合い、あたたかな心のふれあいが生まれるふるさとのまちづくりを進めます。また、来訪者との交流により新たな賑わいが生まれる環境づくりやまちづくりを進めます。



2. まちづくりの目標

登別市総合計画のまちづくりの理念ならびに本市のまちづくり及び都市構造上の課題を踏まえ、6つのまちづくりの目標を設定しました。

目標1： 豊かな自然と共生するまち

まちをとりまく豊かな自然環境の保全や適切な活用により、自然と調和のとれたまちが形成され、そこに住む人々がうおいと癒しを享受できるまちを目指します。

目標2： 地域の拠点が形成され、安心して暮らし続けられるまち

市民が安心して暮らすことができるよう、防災機能の充実や防災拠点施設の整備をはじめとした各種災害対策を進めるほか、それぞれの地域において、医療、福祉、子育て、商業、交流などの身近な生活サービスを楽しむことのできる拠点が形成されるとともに、地域間の連携が図られることにより、誰もが住みやすく、暮らし続けることのできるコンパクトなまちを目指します。

さらには、市民相互の日常的な語らいから身近なコミュニティが生まれ、地域の繋がりが育まれる賑わいあるまちを目指します。

目標3： 地域内外を結ぶネットワークが形成されているまち

市民の生活利便性向上のため、市外との移動だけでなく地域内の移動も含めた細部にわたり地域に即した公共交通ネットワークが形成され、各地域が持つ特性を生かしながら相互に連携し、ひとつのまちとして高い魅力を持つまちを目指します。

目標4： 次世代に向けた産業を育み、交流が活発で魅力あるまち

鉄道駅・バスターミナルといった交通結節点機能や高速道路を活かした流通機能などの整備された産業基盤をもって、産業の集積、将来性の高い産業を創出し、まちの産業を活性化させるとともに、全国でも有数の温泉地を有する国際観光都市として、国内外からの来訪者を迎え入れる施設や環境等を整え、人々の活発な交流を生み出すまちを目指します。

目標5： 登別市ならではの個性があふれるまち

市内に残る史跡や地名など、有形、無形の市民共有の歴史遺産を守り、将来にわたって継承していくほか、まちの自然やなりわい、生活などの表情が現れた、まちの顔となる景観を守り育て、登別市らしい個性があふれるまちを目指します。

目標6： 協働でまちづくりを推進するまち

まちづくりの主役である市民が、積極的にまちづくりに関わり、企業・行政などと協働して、持続可能なまちづくりを推進していくことを目指します。



